



2020年1月29日

各 位

会 社 名 日本車輛製造株式会社
代表者名 代表取締役社長 五十嵐 一弘
(コード：7102 東証、名証第1部)
問合せ先 執行役員総務部長 深谷 道一
(Tel 052 - 882 - 3316)

個別決算における関係会社貸倒引当金戻入額の計上に関するお知らせ

当社は、2020年3月期第3四半期（累計）の個別決算において、下記のとおり関係会社貸倒引当金戻入額を計上することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 関係会社貸倒引当金戻入額の内容

当社は、2018年1月29日に公表しました「個別決算における関係会社貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ」のとおり、2018年3月期第3四半期（累計）の個別決算以降、米国子会社であるNIPPON SHARYO U. S. A., INC.（以下、「日車USA」という。）への貸付金に関して貸倒引当金を計上しておりました。

この貸付金の一部については、2019年10月25日に公表しました「個別決算における関係会社貸倒引当金戻入額の計上に関するお知らせ」のとおり、日車USAにおいて米国工場の一部の資産を売却したことなどにより回収可能な状態になったため、2020年3月期第2四半期（累計）の個別決算において特別利益として貸倒引当金戻入額を20億82百万円計上いたしました。残りの貸付金については引き続き貸倒引当金を計上しておりました。

その残りの貸付金の一部についても、2019年11月22日に公表しました「減損損失ならびに個別決算における関係会社貸倒引当金戻入額の計上の見込みに関するお知らせ」のとおり、日車USAにおいて米国工場のすべての資産を売却したことにより追加で回収可能な状態になったと判断し、売却代金や今後の資金需要等を勘案して貸倒引当金の計上金額を精査しておりました。

その結果、2020年3月期第3四半期（累計）の個別決算において、特別利益として貸倒引当金戻入額を13億35百万円追加計上いたしました。

2. 業績への影響および今後の見通し

関係会社貸倒引当金戻入額は、個別決算において計上されるものであり、連結決算においては相殺消去されるため連結業績に与える影響はありません。

また、通期業績への影響については、本日公表の「2020年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上